

新宮山彦ぐるーぷ第1900回の1

行仙宿の巡回整備「管理棟のハチの巣跡閉塞と

玄関灯スイッチ取付け、ジョイントマット荷揚げなど」

◇実施日；平成28年10月07日(金) 晴れ後曇り
◇参加者；梶野照雄。

1名。

先日から集めていたジョイントマット(以後マットと記載)の数が
増えて、家族に「いつまで置いとくんや、邪魔になるから、は
よ持って行って」と言われ、8、9日の両日とも雨の予報が出て
いた事もあり、残りの砂8袋も積んで急遽本日、行仙宿へ行った。
午前9時過ぎに登山口到着、靴を履き替えモノレールを降ろす。
マットをモノレールに積み、砂を下して登り始めた。



大量のマット



砂8袋も下す



マットだけで荷台一杯

モノレール終点で工具とマット2束を背負子に、塩ビパイプと
マット1束を手持って歩き出す。歩きづらいので引き返して、
手に持っていたマットをロープで上部に縛って登る。荷物の背が

高くなりすぎて、あちこちで枝に引っかかった。途中、馬酔木や
杉の小枝が切り落とされていた。鉄塔保守の方か誰かが、整備し
てくれたようだ。



軽いが背が高すぎ



切り落とされた小枝



行仙宿到着

10時45分行仙宿に到着。すぐに管理棟の屋根に上がり、先
日隙間が広く塞げなかったハチの巣跡の隙間を塞ぐ事にする。



アルミ板を切る



ビスで取付け、



コーキング剤処理後

持ってきたアルミ板を切って、トタンにビス止め、コーキングして終了。続いて玄関灯の単独スイッチ取り付けにかかる。



配線配管工事中



配線配管完了



単独スイッチ取り付け

直接雨がかかる所は、塩ビパイプ管に通して配線、スイッチとドア上の表札付近は、茶色のプラスチックモールで目立たないようにした。

午後1時頃からガスが濃くなり、予報よりも早く天気が悪くなっているようだ。配線も終わり、工具などを一ヶ所に集めて背負子を持って、残りのマットを取りにモノレール終点へ向かう。数滴雨が顔に当たったが、以後は降ってこなかった。

午後2時35分、マット第2便が小屋到着。水ポリタンクが置いて在る所に広げてみた。横7枚で幅一杯まで敷けそうだ。

残りのマット(約200枚)は、毛布棚の前に置いてあるので、適当に敷いて欲しい。尚、サイズ違いがあるので注意。

古い絨毯を取り除いて、床に直接敷くのが良いかもしれない。

午後3時前、ガスで幽玄な雰囲気の中を下山開始、21番鉄塔まで降りるとガスは無くなり、見通しは良好だった。



マット荷揚げ第2便



マット約200枚荷上げ



水ポリタンク置場に試し敷



ガスが漂う幽玄な行仙宿



行動タイム

09:10 補給路登山口 10:00 → 10:08 モノレール終点 10:20 → 10:43 行仙宿(作業、昼食) 13:50 → モノレール終点 14:05 → 14:35 行仙宿 14:55 → 15:30 補給路登山口。(記 梶野)